

第 1 回日野市指定管理者候補者選定委員会議事要点録

日 時	平成 26 年 7 月 23 日（水）午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分
場 所	市役所 4 階 庁議室
出席者	市長、岩崎委員、岡村委員、高橋委員、坪島委員 渡邊企画部長、篠崎総務部長、徳田芸術文化スポーツ担当参事、田倉健康福祉部長、 大島子ども部長、石本まちづくり部長
議 題	1.委嘱状の交付 2.市長挨拶 3.選定委員の自己紹介 4.委員長、副委員長の選出 5.選定委員会の概要 6.選定基準の説明・審査項目等の説明 7.指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明 8.次回の説明
議題 1	●委嘱状の交付
議題 2	●市長挨拶
議題 3	●選定委員の自己紹介 各委員が自己紹介を行った。
議題 4	●委員長、副委員長の選出 委員の互選により、以下のとおり決定した。 委員長 坪島 尚 委員（市民委員） 副委員長 篠崎 忠士 委員（行政委員 総務部長） （これより委員長の進行）
議題 5	●選定委員会の概要 事務局より、事務的な確認を行った。 選定委員名簿（名前のみ公表） ・写真（必要に応じて） ・録音（議事要点録作成の為） ・傍聴（非公開のため無し） ・情報公開（議事要点録、選定結果等については、市のホームページへ掲載を行う）

	・今後の日程 7月25日(金) 第2回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 7月30日(水) 第3回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月1日(金) 第4回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月6日(水) 第5回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月8日(金) 第6回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月13日(水) 第7回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月15日(金) 第8回選定委員会。指定管理者応募者による、プレゼンテーション及び採点。 8月22日(金) 第9回選定委員会。まとめ。 8月28日(木) 予備日
議題 6	●選定基準の説明・審査項目等の説明 事務局より説明 (審査項目について) ・審査項目については、「日野市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」第4条第1号から同条第5号の基準に基づく。 ・審査の視点については、審査項目に基づき施設の特徴を考慮した内容となっている。 (採点表の配点について) ・配点合計は1人あたり150点満点とし、選定委員の得点合計を選定委員会全体の得点とする。 ・当該選定施設を現に管理運営している指定管理者が応募した場合には、行政による評価結果及び市民評価結果に基づき、審査項目得点合計に付加点を課すものとする。 (候補者選定の基準について) ・採点表に基づき採点(150点満点)し、行政による評価・市民評価の付加点を加えて事業者の点数を算出し、得点が一番高い事業者を選定する。 ・応募事業者が1事業者のもの、非公募のものは、判断の目安として評価点満点の概ね6割以上の得点であれば、この事業者を選定することが出来る。得点が6割を下回る場合は、選定をやり直すことになる。

議題 7	●指定管理者を導入する施設の説明及び採点表の説明 ○日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センター (文化スポーツ課、高齢福祉課より) ＝主な質疑＝ (質問) 大規模修繕については主管課で考えていくのか。 (回答) 小規模修繕は指定管理者で行っているが、大規模修繕は市の役割であり、老朽化に対応し、計画的に行っていく。 (質問) 八王子市、立川市の市民会館が新しくなったが、影響があるか。 (回答) 有名人を呼んでのイベントなど大規模なものは、八王子市と立川市にお任せし、日野市は地域の人達の発表が気軽にできる施設としていく。 (質問) 視察をして、楽屋など老朽化が気になったが、修繕等について指定管理者と市の役割は明確になっているのか。 (回答) 金額で明確に分かれている。大規模修繕は市で計画的に考えていく。高幡の複合施設の計画があるので、そちらの状況にもあわせて修繕を考えていく。 (質問) 日野市民会館・七生公会堂・日野市立七生福祉センターの3施設の管理を分けないのはなぜか。 (回答) 利用者は、市民会館のホールと七生公会堂のホールを規模で選ぶものと考え、市民会館と七生公会堂を一体で管理をしてもらうことにした。七生公会堂の下にある七生福祉センターも同一の施設として管理してもらうと効率がいいと考えたため。 ○日野市東部会館（地域協働課より） ＝主な質疑＝ (質問) 和室は利用が少ないが、そのままか。 (回答) 利用者から膝が痛いなど言われたため、分厚い座布団のようなものを用意した。しかし、どうしても和室は敬遠される。 ○日野市立万願寺交流センター・日野市立多摩平交流センター（地域協働課より） ＝主な質疑＝ (質問) 本日視察をして、交流センターは乳幼児を見ながら、貸部屋の機能があるようだが、評価の仕方を教えてほしい。 (回答) 交流センターは多世代の交流が目的であるが、単に貸部屋の管理だけでなく、各施設の地域の特性を考えて管理しているかどうかを見てほしい。例えば、万願寺交流センターは、子育て世代が多い地区なので、自主事業として子供を見るということもしてもらっている。子ども部もその事業に支援している。
-------------	---

子供だけでなくそれ以外の世代のことも考えているかどうかも見してほしい。

(質問) 高齢者の利用はあるのか。

(回答) 和室では詩吟や着付けに利用している高齢者はいる。自主事業で万願寺交流センターまつりを実施し、そういった高齢者の発表の場をつくっていた。

(質問) 近くにあるまんがんじ児童館と交流はあるのか。

(回答) 児童館との交流はある。万願寺交流センターまつりは一緒にしていた。ただ、去年は日程が合わず、児童館と一緒ににはできなかった。

(質問) 交流センターにインターネットでの予約システムは導入しないでほしい。特に高齢者は利用しにくくなる。

(回答) 予約システムにしないと、若い世代の方が仕事等で予約しにくいなどの課題があるので、多摩平交流センターについては予約システムを導入していきたい。高齢者等には丁寧な対応を心掛けていきたい。

○日野市立たまだいら児童館ふれっしゅ・日野市立みなみだいら児童館ぷらねっと
(子育て課より)

＝主な質疑＝

(質問) 児童館は18歳未満までを対象としているが、実際に18歳の利用あるのか。

(回答) 1日に10～15人程いるのではないかと。時間帯によってもかわるが、夕方になると中高生が来る。リーダー育成も目的のひとつでもあり、18歳以上も来る。

(質問) 児童館の利用料はないということでもいいのか。指定管理料だけで運営していくということでもいいのか。

(回答) 利用料は無料である。基本的には指定管理料だけで運営しており、キャンプ事業については利用者に実費負担をしてもらっている。

○市営自転車等駐車場（道路課より）

＝主な質疑＝

(質問) 説明をきくと厳しい条件に見えるが、応募事業者から良い提案が見込めるのか。

(回答) 他市で同様の実績があるので問題ないと考えている。

(質問) 今回の選定は、既存公営有料駐輪場については対象外ということか。

(回答) そのとおり。

(質問) 有料化する駐輪場と無料のままの駐輪場があるが、どういう考えで分けたのか。

(回答) 数値化し、駐輪場の環境により有料化する必要のないものは無料に残している。

(質問) 有料化の取組は民営駐輪場の育成にもつながるのか。

(回答) そのとおり。民営駐輪場の中には、近くに市営駐輪場があるために空きが目立つところがある。

議題 8

●次回の説明

事務局より説明。

- ・採点について次回までに仮採点をお願いした。
- ・資料の取り扱いについては、外部へもれることの無いように充分注意するようお願いした。
- ・事業者との接触がないよう注意をお願いした。
- ・質問は施設担当課又は企画調整課へ連絡とした。
- ・事業計画書と採点表は次回持参してもらうようお願いした。

次回 7 月 25 日（金）13:30～ 庁議室

～第 1 回日野市指定管理者候補者選定委員会終了～